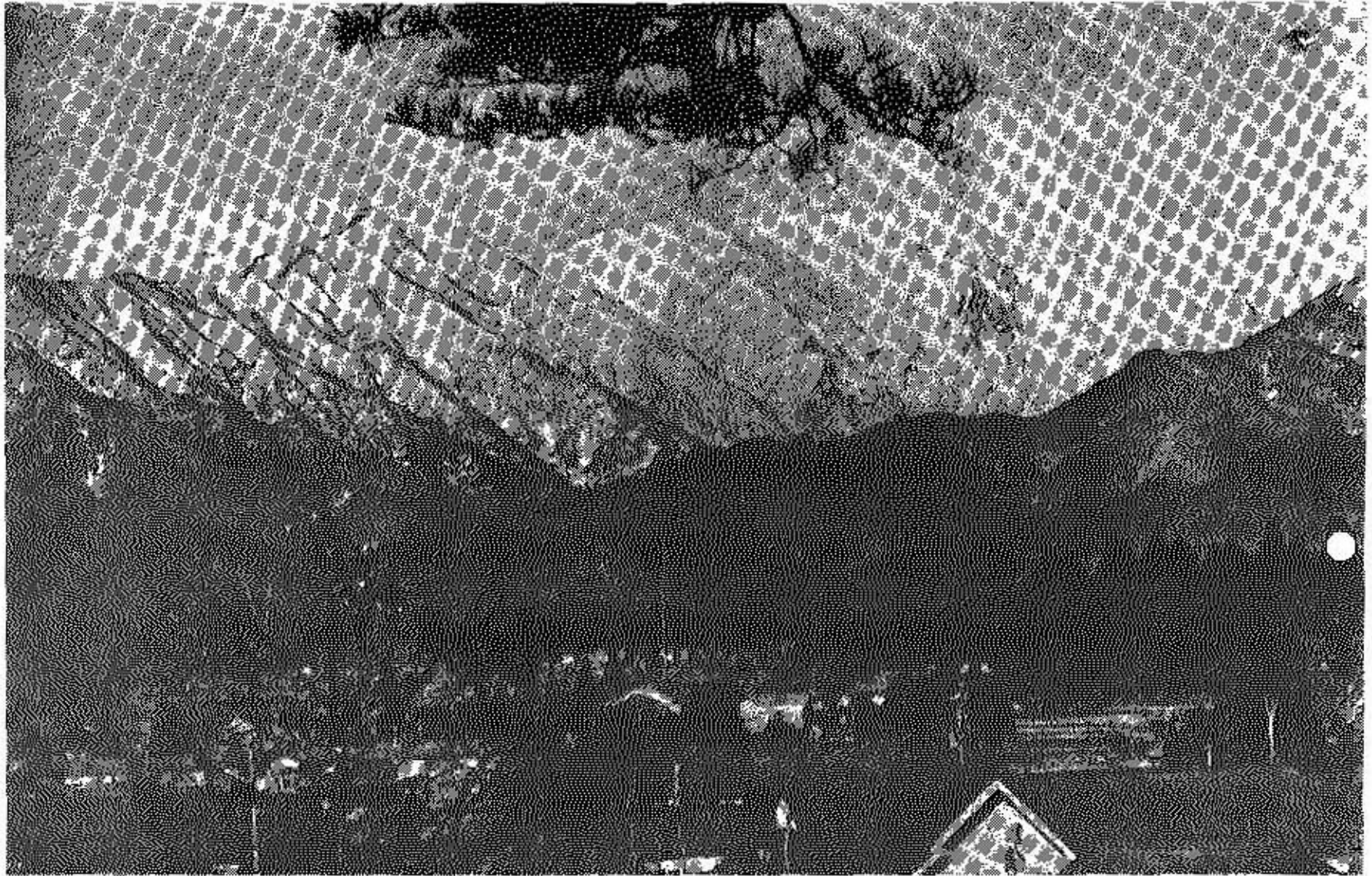


1月10日 No.114

発行人 坂井清勝 山内 敏
 編集 勝山市役所 秘書 室

酒のんだら
 ハンドル持つな
 とびだすな
 車のあとにまた車
 スピードじまんは
 一家の悲劇



白銀に輝やく郷土の山々
 希望に満ちた新春明ける

数々の市制十周年記念行事を盛大に挙行し、新しい時代への決意を新たにした昭和39年に別れを告げて、希望に満ちた昭和40年を迎え、市民のみなさんもいろいろなプランをたてておられることでしょう。

市民のみなさん一人一人の生活の向上こそ、私達の郷土勝山市の発展につながっているのです。

心のふるさと、郷土の山々は白雪をいただいて厳然とそびえています。ゆるぎないその雄姿を見るとき、人それぞれにいろいろな感がいにふけることでしょう。

市民みな兄弟のつもりで、ことしもまた限りない前進を続けたいものです。

新年賀謹

ウホシヤカ

市民のみなさん、明けましておめでとーございます。

昨年は国家的行事であります世紀の祭典、東京オリンピック大会が開かれ、私達国民にとりまして意義深い年でありましたが、勝山市にとりましては市制発足以来市民あげて



市民の声を市政に反映

調和のある市政を

勝山市長 山内 謙

昨年暮からの金融の引しめに伴ないまして、過熱経済に対するブレーキが経済界に重くのしかかり昨年下半年には深刻な様相を示したのであります。わが勝山市におきましては割合順調に経済の伸展を見ることができましたことは市民のみなさんとともにご同慶にたえないところであ

の努力と精進のかいあって輝やく十周年を迎え、数々の記念行事を盛大に挙行し市民のみなさんとともにその喜びをわかち合い、次の時代への承継の決意を新たにした年でありました。またわが国全般をみまするに、一

り昨年一年にわたる市政各般に對してのご協力、ご支援に對しまして深くお礼申し上げる次第であります。市政面をふりかえりますと、一昨年の低開発地域工業開発地区の指定および市工場設置条例の制定に伴ないまして、その後工場の新設、増設が相次ぎ、それを利用するものはそ

市民のみなさん、あけましておめでとーございます。私、昨年の暮に、松井佐兵衛氏の後をうけて、議長の重責をになうことになりました。もとより微力では

ちようど市制十周年に當っておって年次には各種の記念行事をやり、また、秋にはオリンピック大会が東京で開かれるなど、表面的にはかなりはなやかな年であったと思ひます。ところが、その実は景氣調整のた

市勢の発展と

市民福祉の向上を

勝山市議会議長 田中 奥兵衛

ありますが、一生懸命につとめたいと思つておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。かえりみますと、昨年は積蓄も大したことはなく、勝山市としては、

めに金融引締めが続けられ、商工業方面においては単にムード不況だけではなく、他の地においては一部に深刻な話さえあった程で全般的に停滞した情勢のうちに、推移したのではなかつたでしょうか。

の数十三件、その総投資予定額は十四億円をこえ、このことは飛躍する勝山市を象徴しているものといえるのであります。また農業面でも懸案の市内九農協の合併が決議され、農業構造改善事業の着手と阿々相まつて、農業経済発展の基礎が確立され、農業近代化を推進させるための新しい第一歩は力強く踏み出されたのであります。

このほか、衛生処理場、北郷小学校、西保育所、市営住宅も完成し、都市計画事業をはじめ、道路の舗装、改修、河川改良なども順調に進捗して参つたのであります。

今こゝに勝山市が第二期成長期に入るその第一歩を迎えて、わたくしは市民生活の安定と向上をはかるために次のプランを画いております。

- 1 長期プランに基づく都市計画の推進
- 2 既存産業の育成と商工業の推進
- 3 農業の近代化と振興
- 4 社会福祉施設の建設促進

ただ、農業方面において多少地域差はあるにしろ、わが福井県では史上最高の豊作とか申され、せめても喜びであつたと考えております。

一方、市政の上におきましては衛生処理場をはじめ北野津又簡易水道それに西保育所や北郷統合小学校校舎その他成器南、荒土の各小学校屋内運動場が完成し、また一部で農業構造改善事業も着手されました。そして、関係保ではあります、各方面のご尽力によりまして瀧波川の上流に県官の発官所が建設を見、更に県道福井・勝山線も当市域は殆んど舗装を完了いたしました、ますます順調に進歩を見たと思うのであります。さて、ここに新しく迎えた昭和四十年であります、経済環境は

昭和三十九年は昨年より一層難しい年になることが考えられますがわたくしは国の政策、県の方針に遅れることなく、行政の均衡をはかりながら、調和のある市政を推進して参りたいと存じますので、今後とも一層のご協力、ご支援をお願いするものであります。

最後に、市民のみなさんの益々のご多幸とご健康をお祈りいたしまして、わたくしの新年のごあいさつといたします。

昨年同様特に上期においては楽観は許されません。しかし、今年には勝山・福井間は土道がなくなる見通しであり、なお、この県道とそしてこれに連なつて勝山市を縦貫する国道の近辺に昨年来各企業家によって進められつつあります数多くの設備投資の稼働も間近のことと思われ、これにわれわれ政治に携わる者は、ここに勇気を倍加して容易ならぬ市政ながら山積する諸問題と積極的に取組みより早くよりうまくその解決をはかり、もつて市勢の発展と市民福祉の向上にこん身の努力をいたしたい所存でありますので、みなさん方の一層のご支援ご協力を賜りますよう心からお願ひいたします。新春のごあいさつといたします。

5 教育施設充実と社会教育の振興

6 行政の地域格差の是正と均衡の確立

しかし、これらのプランを實現したたくし達の郷土、勝山市をもちたてていくのは四万市民のみなさんの力であり、

わたたくしは、その意味におきまして市民の声を市政の上に反映させながら、市民みな兄弟の氣持で住みよい町づくりのために努力を続けたい所存であります。

補正 三千五百七十五万四千円きまる

北野津又部落に簡易水道完成

十二月定例市会終る

十二月定例市議会は、昨年十二月十七日から六日間の会期で開かれました。

第一日目の十七日は、先づ山内市長から招集のあいさつがあったあと、昭和三十九年度一般会計補正予算案はか十六議案について市長はじめ関係各課長から提案理由の説明があり、それから議案に対する質疑のあと、それぞれ各常任委員会に付託されました。

議会ではそのあと一般質問が行なわれ、ついで各常任委員会で付託された各議案について理事者との間に活発な質疑をとりかわすとともに、現場視察を行ない、最終日の二十二日の本会議で昭和三十八年度の決算認定の件を閉会中の継続審査とし、全議案を原案どおり可決して閉会しました。

ではこの議会での主な議決事項のかいせつ、一般質問のあらまし、および本議会で採択された諸願陳情についておしらせします。

主な議決事項のかいせつ



議員選出の市監査委員に松山吉一氏がまぎりました。

議員選出の監査委員河合博治氏が許任されましたので、その後任として松山吉一氏が市監査委員に選任されました。

昭和三十九年度一般会計の補正予算額は三千五百七十五万四千円です。

主なものは人事院勧告に伴う

昨年九月三日から六百三十余万円をかけて工事の進められてきた北野津又部落の簡易水道が完成しました。これで市内の市営簡易水道は九カ所になりました。

保育所の新設に対する国庫補助金や運営費に対する国庫負担の増額を要望する意見書を政府に提出することになりました。

保育所の運営はいよいよその重要性を増してきましたので、その施設などの整備拡充をはかるために、保育所新設に対する国庫補助金の増額、保育単価の引上げと地方分担の全額国庫負担、保育料の父兄負担を軽くする措置を請うることを要望する意見書を政府に提出することになりました。

このことは全国市長会や議長会で政府に強くはたらきかけていますが、今度の定例市議会で議員提案によって当市単独の要望をすることになったものです。



松山一男議員① 国民健康保険

② 直営診療所の赤字については

③ 衛生処理場が完成したが、衛生面

④ 東南部地の南側にある下毛原

⑤ 数多くの税外負担があるが、

それについての考えはどうか。

市長① 医療の利用率がふえ、医療給付費がふえたことなどが原因であるが、この問題は全国的な問題なので、全国市長会でも政府及国会にその対策を強く要望している。当市としても改善策に大いに努力する。

② 直営診療所は市の僻地医療行政としてやっているのだからどうしても赤字が出る場合は一般会計から補てんするのやむを得ぬと思う。

③ し尿くみ取り業者と話し合っ

④ 中央の火葬場移転問題と関連

して、できるなら廃止するよう指導したい。

⑥ 根本方針としては市民に税外負担をかけないようにしたいと考えるが、道路舗装等については当分地元負担が続くものと考え

多田議員① 社会教育の重要性からみて社会教育主事、公民館主事などの人事異動については適材適所主義でなるべく有資格者をまわしてもらいたい。

② 幼稚園についての考えを問う

③ 過日の赤痢の発生にかんがみ

本議会で採択された諸願・陳情

水路の改修について 下元祿一區区長 齋藤 満ほか

水道橋入について 横倉区長 宮崎吉孝ほか

水路の新設及び補修について 下元祿一區区長 齋藤 満ほか

市道勝山六号線(庚申野勝中通り)道路舗装について 市道勝山十八号線(立川通り)道路舗装について 中野竹蔵ほか

市道勝山十八号線(立川通り)道路舗装について 立川区長 松村寛治ほか

保育予算の増額確保について 勝山地区労働組合協議会副会長 上山照雄ほか

在外私有財産補償促進について 勝山引揚者会会長 松村寛治ほか

失業保険法改正反対等について 荒土町細野戸倉 谷口重隆ほか

区長報酬増額について 勝山町区長会長 松村幸夫ほか

補助金交付について 勝山市視方障害者協会会長 吉岡吉太郎ほか

浄願寺前通り道路舗装について 市内派 別田 茂ほか

勝山商工会議所に対する事業委託費等の増額について 勝山商工会議所会頭 山岸伊之助

市遺族会に対する補助金増額について 勝山市遺族連合会会長 下川 勇隆

村岡小中学校北校舎の床板しめ替え等について 村岡町育友会会長 笠川嘉納ほか

問う。

④ 職員の出接態度にいかんなきを期してもらいたい。

市長① なるべく資格をもったものを各公民館に配置するようにした。資格取得のための講習等にはなるべく多く派遣するようにした。なお公民館の行事が段々月々なみ化して来ているように思われるので職員の出身地を問題にせず人事交流をするようにしたい。

② 幼稚園の問題は市民会館(仮称)と関連して解決したい。

保健衛生課長③ 今後あらゆる角度から研究し、保健所などと横の運びをはかりつつ、二度とくりかえさないよう最善をつくす考えでいる。

総務課長④ 今後十分注意したい。

高須議員① 専光公社横の空地は独立幼稚園建設のため確保されたものだが、現在空地のまま放置されている。その利用についての考えを問う。

② 東西に貫通する道路を速やかに実現してもらいたい。

③ 納税貯蓄組合の表彰は毎年行なわれているが、ことしはどうされるのか。

④ 南校下にプール建設の考えがあるか。

⑤ 国民健康保険の値上りについて広報で説明してほしい。

市長① 空地の活用については公共施設の建設問題と関連して考えたい。臨時的にも子どもの遊び場にした。

② 東西道路の必要については全く同意、今後、都市計画との関連において考えていきたい。

③ 例年どおりやるつもりで、いま時期を検討している。

④ 水泳事故絶無のためにもできるだけ善処したい。

⑤ 市民によく理解してもらおうよう市広報等で説明したい。

小林広議員① 農家が減少し、農山村からの転出が多くなっているが、その対策を考えているか。

スノーローダーを購入

除雪機動力充実のため



市長① 農山村からの転出の問題は全国的な問題で地すべりに人口移動が行なわれている。今後とも農業の振興を強力に推進し、他産業の育成により農山村人口の吸収を考えていきたい。受益の程度と範囲いかによって地元負担率を再検討すべき段階にきていると考える。

消防署長③ 火事の際のサイレンの吹鳴については法的な制約があるが、その緩和策については自治省に問い合わせたい。

河合議員① さる八月の電車事故整備事業補助金によって除雪機として購入したのですがこれでこれまでのブルドーザー二台に加えて除雪機動力が一段と増大したわけです。

新しいスノーローダーは四輪全部が動き、ブルドーザーにくらべてスピードもあり、テンポの速い除雪ができます。また車輪がゴムなので排雪板をつけての除雪作業では、これまでブルドーザーによる除雪に陸密であったアスファルト舗装の道路でもほとんど除雪ができますのでことしの冬の道路除雪にその威力を発揮し、交通の確保に役立つことが期待されます。

それに除雪装置をはずしてベケットをとりつけますと、大型トラックやショベルとなり、土木建設機としても活用できるようなっています。

本格的な積雪期を前にして、こんど市では道路除雪の万全を期するため、三百六十五万四千円でスノーローダー一台を購入しました。

これは積雪寒冷地域の建設機

故にともない、市として京福電鉄へ陳情されたが、その後はどうなっているか。

② 最近の繊維産業の工場は無窓で温度調整設備が必要になってきているが、都市計画に伴う工場地域の地下水の調査をされたか。また労働者確保についての考えはどうか。

③ 市内では各所で道路改修が行なわれているが、消防の立場からその実態を把握しているか。

④ 市民の声を聞くアンケートの結果はどうか。

⑤ 成器西校の生徒昇降口に多くの車が駐車しているが、それに対して処置をどうするか。

市長① 京福電鉄に対しては市と商工会議所で強くその改善を要望している。市の支関である勝山駅についても考えたい。

② 地下水の調査は現在電探等の方法でやっております、今後も続けたい。労働者の確保については労務安定対策協議会を作っており、その確保、導入に努めている。

③ その実態は常に把握し、消防の万全を期している。

④ 目下集計中で、結果については近く市民にも公表して、各課毎に予算化出来るものは予算化し、実行に移していく。

教育長② 成器西校の前は道陸との区別がつかない状態だったが、近くはつきりした姿になる

河合議員① 成器西校の将来についての考えを問う。

教育長② 成器西校は相当地古くなっている校舎もあるので、中学校の統合問題、幼稚園問題を含めて総合的に検討したい。

四谷議員① 昨年四月、行政機

構の改革をして二十カ月になるがその再編成、課の統廃合についての考えを問う。職員の資質向上のための教育について問う

② 荒鹿橋、小舟渡橋、下荒井橋のかけかえについての考えを問う

市長① 行政改革をした成果はあがっていると思う。職員の研修会への参加は奨励し、その資質向上をはかりたい。

③ 荒鹿橋については中央に働きかけているが、今後とも議会側の協力をお願いしたい。小舟渡橋については福井一勝山道路舗装期成同盟会の会名の中に橋梁の文字を入れて実現のための体制を整えている。ただ現在の場所にするか、下へ移った場所にするかは検討中である。下荒井橋については岐阜一金沢線の整備促進の中で取りあげることとし、本年は調査の段階である。

水上城治議員② 小中学生の通学費の補助を増額できぬか。

教育長① 善処の方法がないか検討したい。

石田議員① 最近行政の均衡を欠いている点が多く見られる。

たとえば地域住民数と公民館職員の比率の問題や特別清掃地域に指定されている市街地やその周辺では無料でゴミ収集が行なわれているが、旧村部ではその恩恵に浴していない。こうした行政の地域格差をなく考えがな

いか。

市長① 行政の地域格差をなくすようあらゆる角度から検討したい。

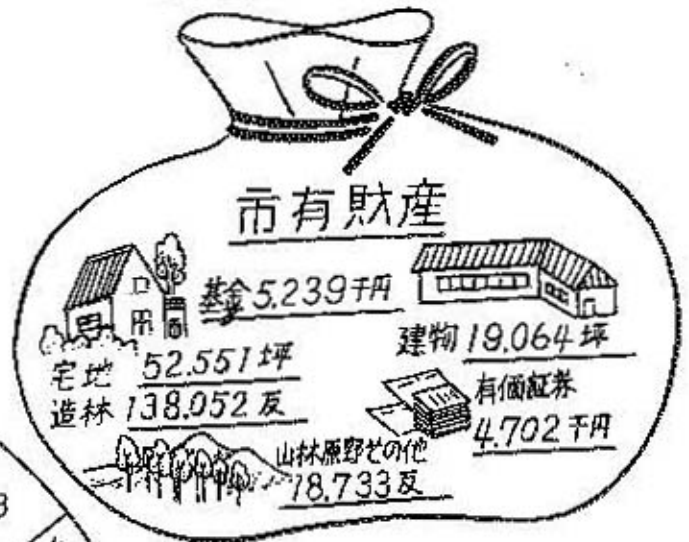
保健衛生課長① 現在の機動力では旧村部迄はいけないが二、三年後にはもう一台収集車を購入してゴミの収集に当りたい。

保健衛生課長① 現在の機動力では旧村部迄はいけないが二、三年後にはもう一台収集車を購入してゴミの収集に当りたい。

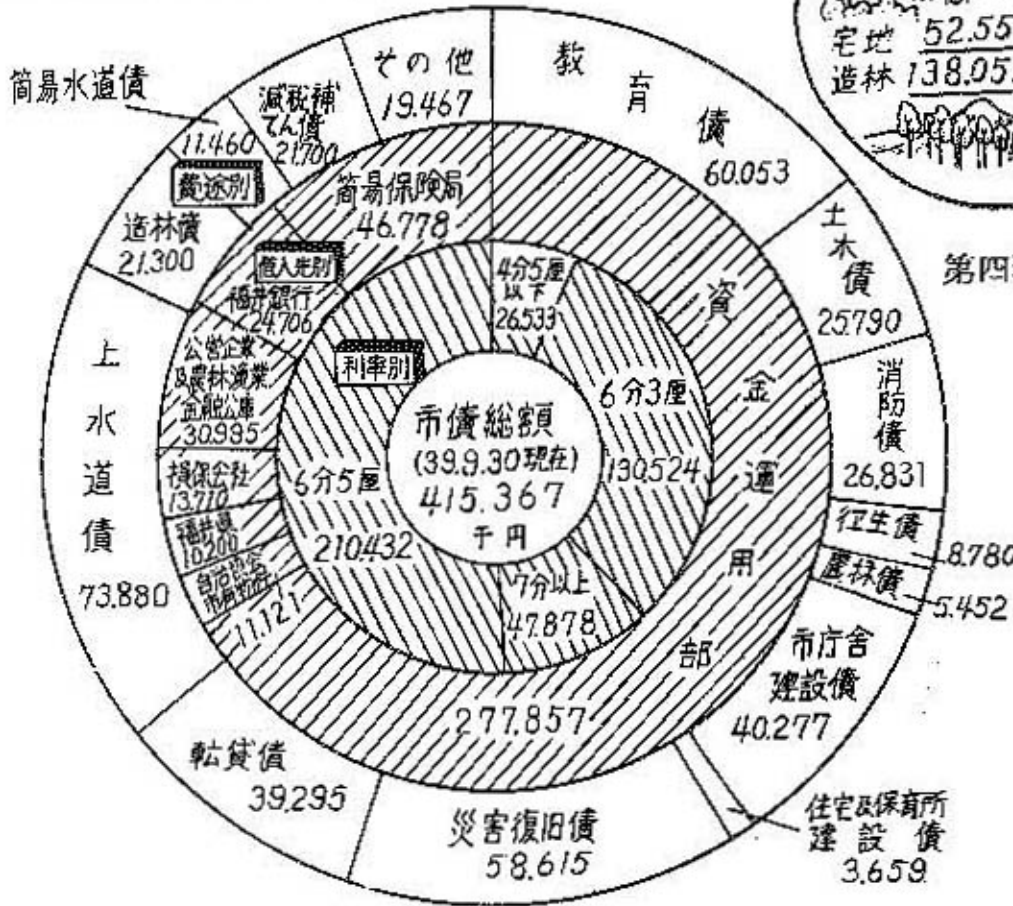
第六表 一時借入金の状況 (単位千円)

一般会計	59,500	資金運用部	25,000
水道会計	45,000	郵政省簡易保険局	15,000
公共用地会計	34,500	銀行その他	99,000

第五表 市有財産の状況



第三表 公債の状況 (費途、借入先、利率) (単位千円)



第四表 特別会計の予算及び収支の状況 (単位千円)

区分	歳入	歳入	支出	差引
会計別	予算額	実績額	実績額	残額
市有林造成事業	16,254	7,824	4,776	3,048
公共用地造成事業	36,601	-	34,397	△34,397
水道事業	69,496	7,755	50,657	△42,922
簡易水道事業	7,917	132	405	273
国民健康保険事業	54,667	22,797	20,179	2,618
同 鹿谷直所	6,181	2,656	2,222	434
同 北谷直所	3,570	809	637	172

市民の皆さんの声を市政に反映させるため、こんど始めて市内全戸について市政に対するご意見・ご要望の調査をしましたが、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

どのご意見も、どのご要望もすべて市民生活と直接関係の深いものばかりで、市としましてはこの調査を調査だけに終らせることなく、今後の市政の上に十分反映させていくつもりであります。

集計の結果によりますと、最も多かったのは「道路をよくしてほしい」、「ついでに税金を安くしてほしい」、「河川改修を早くしてほしい」、「ゴミ集めの回数をふやしてほしい」の順で、ご意見ご要望のない課は一つもありませんでした。

ちょうどこれから新年度予算編成時期になりますので、予算の交付が必要なものも十分検討してその措置を講じ、すぐにも実現できるものについては早急に実現して、市民の皆さんに満足していただくようにしたいと考えております。

また調査を必要とする事柄や、すぐには実現できないものは、長期的な勝山市建設計画の中でとりあげ、できるだけ早い機会に市民の皆さんのご期待に副いたいと思っております。

「アンケート」 集計まとまる

最も多かったのは

「道路をなおしてほしい」

「税金の軽減」

「税金の軽減」

表I 「市民の声」 年令別集計表

年令別	年令別										不明(性別不明)
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計		
回答者	男	3	35	143	122	115	78	11	2	509	51
	女	2	16	47	25	17	5	0	0	112	
計		5	51	190	147	132	83	11	2	621	51

この試みは始めてのことです。調査の方法などにまだまだ考えるべき点もあり、回答数は七百七十二で八・八%の回収率でしたが、こうした試みは今後も続けて実施し、市民の皆さんと直結した明るい市政を推進したいと考えていますので、絶大なご協力をお願いいたします。

ご意見、ご要望をおよせいただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。

表Ⅱ 「市民の声」各課別集計表 (1)

課	回答数	順位	百分比	課	回答数	順位	百分比
1 建設課	435	①	43.3%	9 水道課	59	⑨	3.9
2 税務課	106	②	10.5	10 消防署	27	⑩	2.7
3 保健衛生課	76	③	7.5	11 商工観光課	26	⑪	2.6
4 総務課	60	④	6.0	12 企画室	24	⑫	2.4
5 教育委員会	59	⑤	5.9	13 市民課	5	⑬	0.5
6 農林課	51	⑥	5.1	14 経理課	4	⑭	0.4
7 福祉事務所	48	⑦	4.8	合計	1,004		100.0
8 秘書室	44	⑧	4.4				

(註) 表Ⅰと表Ⅱの数字が一致しないのは回答紙一枚につき意見、要望が一件以上のものがあつたためです。

表Ⅲ 「市民の声」各課別集計表 (2)

課名	要 望 事 項	数
1 秘書室	・ 広報には結果ばかりのせるのではなく予定をのせてほしい もつと記事の内容を考えてほしい など	15
	・ 職員の応接態度が悪い 市役所内の連絡をとつてほしい など	29
2 企画室	・ 都市計画を強力に進めてほしい	24
3 総務課	・ 街灯をつけてほしい	7
	・ 工場の騒音など公害をなくしてほしい	4
	・ 公共料金をあげないでほしい など	5
	・ 行政の均衡をはかつてほしい など	5
	・ 公約を実行してほしい など	2
	・ 区長事務についてもつと考えてほしい	3
	・ 市民会館をたててほしい 出張所についてもつと考えてほしい など	4
	・ 京福電鉄の業務内容改善について働いてほしい	5
・ 市役所に声のポストや相談センターを設置してほしい もつと公衆電話をふやしてほしい など	12	
	・ 公明選挙をやつてほしい など	13
4 税務課	・ 市民税をもつと安くしてほしい 税率を下げしてほしい など	106
5 経理課	・ 各金融機関で収納事務が処理できるようにしてほしい	4
6 市民課	・ 戸籍届は各公民館でできないか など	5
7 水道課	・ 水道料金を累金してもらいたい など	39
8 農林課	・ 山村農業対策、農業の近代化に力を入れてほしい など	17
	・ 用水路の整備をしてもらいたい など	16
	・ 農業特産物の指導に力を入れてほしい など	4
	・ 山林開発に重点をおいてほしい	4
	・ 土地改良に力を入れてほしい	7
	・ 土質試験の結果はどうか ほか	3
9 商工観光課	・ もつと観光開発を推進してほしい など	16
	・ 市発展のため工場誘致、設置を強力に進めてほしい	9
	・ 地代について考えてほしい	1
10 建設課	・ 道路(農道、林道を含む)の拡張、補修、維持に力を入れその整備をしてほしい	335
	・ 道路舗装を早くしてほしい	
	・ 河川改修、市内小河川の掘下げを早くやつてほしい など	61
	・ 橋のかけかえをしてほしい 遅羽一猪野瀬を結ぶ橋をかけてほしい など	28
	・ 中島トンネルを拡張してほしい	7
	・ 道路人夫をふやしてほしい	4
11 福祉事務所	・ もつと保育所を増設してほしい	21
	・ 低家賃市営住宅の建設、市営住宅の補修をしてほしい	11
	・ 子どもの遊び場をもつとふやしてほしい	6
	・ 福祉施設の建設、福祉行政の向上に力を入れてほしい など	10
12 保健衛生課	・ ごみ集めの回数をもつとふやしてほしい 後始末をもつときれいにしてほしい など	43
	・ 予防注射の名簿もれのないようにしてほしい	5
	・ 川へのごみ流しをしないよう指導してほしい 水洗便所、公衆便所の設置について考えてほしい など	5
	・ 診療所医師について考えてほしい	5
	・ 住みよい美しい町づくりに力を入れてほしい など	18
13 教育委員会	・ 学校施設、設備にもつと力を入れてほしい	25
	・ 学校給食の向上をはかつてほしい	5
	・ 幼稚園をもつとふやしてほしい	4
	・ 公民館の充実にもつと積極的になつてほしい など	17
	・ 通学費の補助をふやしてほしい	1
	・ PTAの負担をもつと軽減してほしい	3
	・ 高校全入を考えてほしい 分校教員について考えてほしい など	4
14 消防署	・ 消火栓の数をもつとふやしてほしい サイレンの吹鳴について考えてもらいたい など	27

新有権者の感想文 募集

昭和四十年度には参議院議員の通常選挙が行なわれることになっていきますが、こんど新しく有権者となって政治に参加される多くの青年男女の方々に、あらためて政治、選挙についての自覚を高めていただくため、次の要領で感想文が募集されることになりました。

公明選挙運動は、昭和二十七年以来全国的に展開されていいますが選挙の実情は、まだその理想とは程遠いものがあります。従って一日も早く公明選挙の実現の日を迎えるためには、新しく有権者となられる青年男女の方々の新鮮な感覚と常識に期待するところが極めて大きいのです。

- どうか多数応募されるようお願いいたします。
- ◇新成人感想論文募集要領
- 1 主催 自治省、福井県選挙管理委員会、公明選挙連盟
 - 2 内容と標題 新有権者としての民主政治、とくに選挙に対する自覚を内容とするもの。標題は自由
 - 3 枚数 二百字詰原稿用紙十枚以内または四百字詰原稿用紙五枚以内
 - 4 応募資格 昭和十九年一月一日から昭和二十年十二月三十一日

募集

- 5 締切 昭和四十年一月三十一日(当日消印のある郵送作品は受付けます) 東京中央郵便局区内自治省選挙局管理課宛
- 6 提出先
- 7 選考 選考委員会を設ける
- 8 入選者決定 昭和四十年三月中旬(昭和四十年三月十五日付「公明選挙時報」で発表の予定)
- 9 表彰 入選者は次のとおりとし自治大臣から賞状および賞品を贈ります。
 - 一等 一点 二万円
 - 二等 二点 一万円
 - 三等 三点 五千元
 - 佳作 若干
- 10 応募上の注意
 - (1) 応募者の住所、氏名(ともフリガナを附すること)、性別、生年月日、職業を原稿の末尾に明記すること。(これは枚数制限外です)
 - (2) 感想文封入の封筒の表面左下に「感想文中」と明記すること。
 - (3) 応募作品は返却しません。
 - (4) この感想文募集が行なわれていることを知った媒体名(新聞紙名、ラジオ、テレビ局名、町町村の広報紙名など)を原稿の末尾に(これは枚数制限外です)記入してください。

寄せられた善意

十二月十七日から昨年未までの間につきの方々より「市内の恵まれない不幸な人達にあげてくださ」と篤志のご寄附がありました。

市福祉事務所では早速、歳末助け合い運動として、不幸な方達におわけしました。

なおまた、次の方々より母子寮に対してご寄附がありました。

△立石 中山忠蔵 三千円△星羽町蓬生 衣類二十点 もち二うす暖かい善意を寄せられましたみなさんに厚くお礼申し上げます。

北海道の冷害を救おう
寄せられた暖かい善意

冷害に見舞われた北海道の方達に対して、四個人、六十団体のみなさん方より寄せられました善意は次のとおりでした。

金額 二十二万五千九百八十一円、うるち精米八俵

暖かい善意を寄せられました皆さん方に対し深くお礼申し上げます。

みななのしあわせのため
酒のみ運転は
やめましょう

一月の交通事故といいますが、まず酒のみ運転による事故があげられます。一月は新年会や親類、友人などのつきあい、それに雪が降りますと寒さのためにチョット一ぱい……、これらの酒による交通事故がどうしてもふえます。一ぱいきげんで車を運転されるのでは歩く方こそ大迷惑です。年の始めから、酒のみ運転で大きな事故を起さないよう、運転者の方は十分注意してください。また、運転者ばかりでなく、歩

行者の方も正月気分でチドリ足で歩かないよう、お互にしあわせのために注意しましょう。

勝山警察署

おわび
市広報の二頁でお知らせしました新築住宅に対する固定資産税の軽減の申告期日、昭和四十年一月一日までとありましたのは、昭和四十年一月三十一日までの誤り、また新築住宅の総床面積の八五平方メートル(二七、七一坪)は八五平方メートル(二五、七一坪)の誤りでしたのでおわびして訂正します。

編集後記

あけましておめでとうございませう。本年もよろしくおねがいいたします。

この号では、昨年末行ないましたアンケート「市民の声」の集計結果を掲載しました。広報に関するご意見もたくさんありましたがこれからもどしどしご意見、ご希望をお寄せくださいますようお願いいたします。

たばこは
市内で
買いましょう

お買い上げの百分の十五が市の収入になります